

今年のお茶は最高のでき！(5月11日)

滝野小中学校の伝統行事である「茶摘み」を小中学生、保護者、職員総出で行いました。今年、例年にない上等のお茶が摘めました。

“茶摘み”の歌にあるように あかねだすきに～ のようにはなりません、手摘みにチャレンジしました。



小学生の茶摘み



中学生の茶摘み



するわけではありません。保護者（男性）は、機械
ります。（左写真）



て茶摘みをした

杯の茶葉を摘みま

全ての茶葉を手摘み

を使って茶葉をか

左の写真は、初め

1年生です。ざる一

した。

約3時間かけて400キログラムの生茶葉を摘みました。この後、近くの茶工場
で生茶を乾燥させました。

今までにない最高のお茶ができあがりました。

“ 俳句づくり ”

国語の学習で茶摘みのことを“ 俳句 ”にしました。

できたてのお茶の香りはいいにおい（中2：翔太）
あつくてもがんばった新茶つみ（中2：山口）
茶を摘める光のはんしゃまぶしいな（中1：光佑）
お茶つみの今年のしんめはあざやかだ（中1：西田）
かごいっぱい茶の葉の量を競い合う（中3：川原）
茶を飲めば猪の穴落ち込んだ（中3：山口）
いい香り今年のお茶はいいできだ（中2：彩夏）
茶畑に風心地よく流れゆく（中2：山本）
青空に茶つみ楽しむ地区の人（小5：朝久）
お茶園は緑いっぱい気持ちよい（小5：陸）
新茶飲む少し苦くていい香り（中2：瑠真）
袋詰め部屋いっぱい茶の香り（中2：福田）

